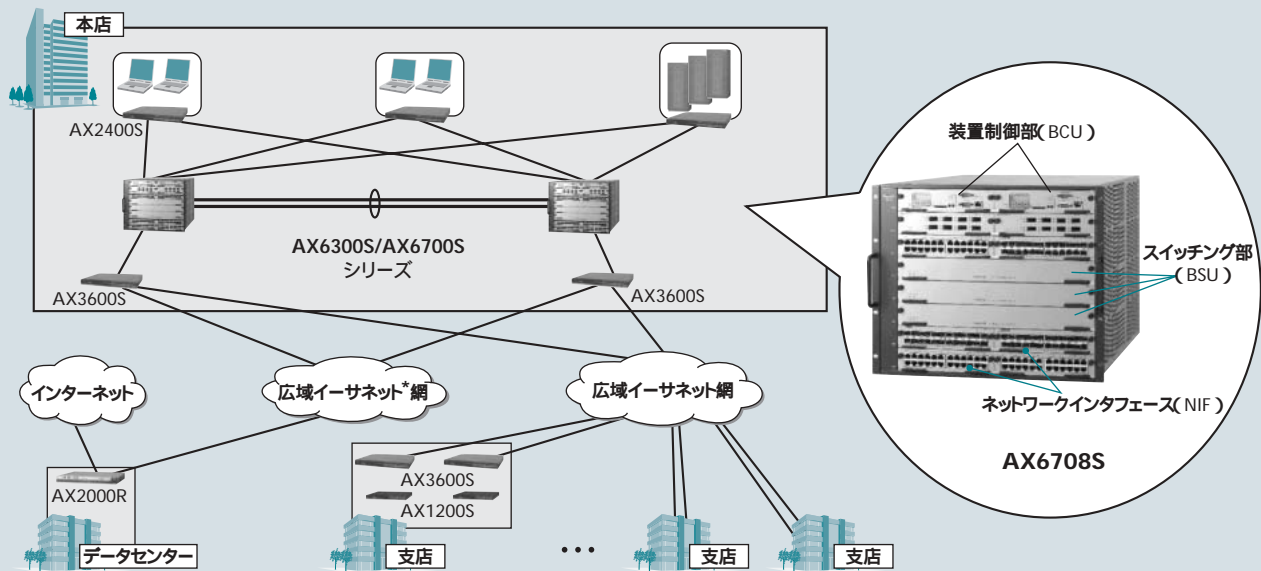


## 省エネルギー・次世代ネットワーク対応 レイヤ3スイッチ「AX6300S/AX6700Sシリーズ」



注：略語説明ほか BCU (Basic Control Unit), BSU (Basic Switching Unit), NIF (Network Interface)  
\* イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標である。

図1 「AX6300S/AX6700Sシリーズ」の社内情報システムへの適用例

大容量化に対応するため、最大で10 Gイーサネットを64ポート、1 Gイーサネットを192ポート収容可能である。高信頼なネットワークを支えるために、ハードウェア高速切り替えを行うリングプロトコルや、レイヤ2/レイヤ3冗長を可能にするGSRPなどの機能を充実している。

地球温暖化対策、省エネルギー化が進む一方でICT (Information and Communication Technology) 化の進展により、情報通信分野におけるエネルギー消費の問題が注目されている。それは、通信量の拡大に伴い、ルータやスイッチなどの通信機器によるエネルギー消費量が増えていることによるものである。

今後もルータ・スイッチには認証・検疫などのセキュリティ機能および不正トラフィック防止機能などのさらなる高機能化や、映像配信サービスなどによる通信需要の拡大に対応するよう、いっそうの大容量化が求められるものと考えられる。

アラクサラネットワークス株式会社は、高機能化・大容量化のニーズに応えつつ、環境に配慮し運用コスト低減にも寄与する低消費電力化を図った省エネルギー・次世代ネットワーク対応レイヤ3スイッチ「AX6300S/AX6700Sシリーズ」を提供している。

### 製品の特徴

AX6300S/AX6700Sシリーズはシャーシ型スイッチであり、大容量化に対応するため、高いポート密度を実現している(図1参照)。最大で10 Gイーサネットを64ポート、1 Gイーサネットを192ポート収容可能である。

高信頼なネットワークを支える機能として、ハードウェア高速切り替えを行うリングプロトコルや、レイヤ2/レイヤ3冗長を可能にするGSRP (Gigabit Switch Redundancy Protocol) などの機能を充実している。

不正アクセスや不正トラフィックを防止し、ネットワークの安全性を確保するセキュリティ機能を強化している。IEEE 802.1x認証、Web認証などのレイヤ2認証機能とMAC (Media Access Control)、VLAN (Virtual Local Area Network) の連携により、PC (Personal Computer) 1台単位の認証が可能である。また、送信元IPアドレスの正当性確認により不正トラフィックを防止するuRPF (Unicast Reverse Path Forwarding) を実装している。

